

- 8 放射性物質

魚介類、農産物、加工食品等について放射性物質の検査を実施しました。
検出量は微量であり、例年と同レベルでした。

国産食品

品 目			検体数	検出数	検出値範囲 (B q / k g)			
					¹³⁴ C s	¹³⁷ C s	¹⁰⁶ R u	⁶⁰ C o
魚 介 類	日本海産	さわら	2	2	<L O D	0.21、0.25	<L O D	<L O D
		あじ	2	2	<L O D	0.18、0.21	<L O D	<L O D
	太平洋産	たちうお	1	1	<L O D	0.11	<L O D	<L O D
		さば	1	1	<L O D	0.13	<L O D	<L O D
	小 計		6	6	<L O D	0.11~0.25	<L O D	<L O D
調 整 粉 乳			1	0	<L O D	<L O D	-	-
脱 脂 粉 乳			1	1	<L O D	1.6	-	-
生 しい た け			2	2	<L O D	0.41、1.9	-	-
合 計			10	9	<L O D	0.11~1.9	<L O D	<L O D

輸入食品

品 目	検体数	検出数	検出値範囲 (B q / k g)		違反数
			¹³⁴ C s	¹³⁷ C s	
穀 類 加 工 品	2	0	<L O D	<L O D	0
野 菜 類 加 工 品	2	0	<L O D	<L O D	0
ミネラルウォーター	1	0	<L O D	<L O D	0
ナチュラルチーズ	1	1	<L O D	0.6	0
合 計	6	1	<L O D	0.6	0

原産国内訳 (検体数)

イタリア (3) 、 フランス (1) 、 ノルウェー (1) 、 ポーランド (1)

輸入食品中の放射能暫定限度

370 B q / k g (¹³⁴C s + ¹³⁷C s) 以下

定量限界 (L O D) : 0.1 B q / k g (ゲルマニウム半導体検出器付測定器による)

(国産食品には暫定限度は設定されていません。)

C s (セ シ ウ ム) : 融点 28.5 。天然に存在する安定なセシウムは質量数 133 で、それ以外のセシウムは不安定で一般に 線や 線を出す

R u (ル テ ニ ウ ム) : 原子力発電所等から放射性核種が海洋に排出される可能性がある

C o (コ バ ル ト) : コバルト 60 は 線源として、医療分野、食品分野 (ジャガイモの発芽防止) などに広く利用されている

半減期 (放射線量が半分になる時間)

¹³⁴C s : 2 年 ¹³⁷C s : 30 年 ¹⁰⁶R u : 373.6 日 ⁶⁰C o : 5.27 年